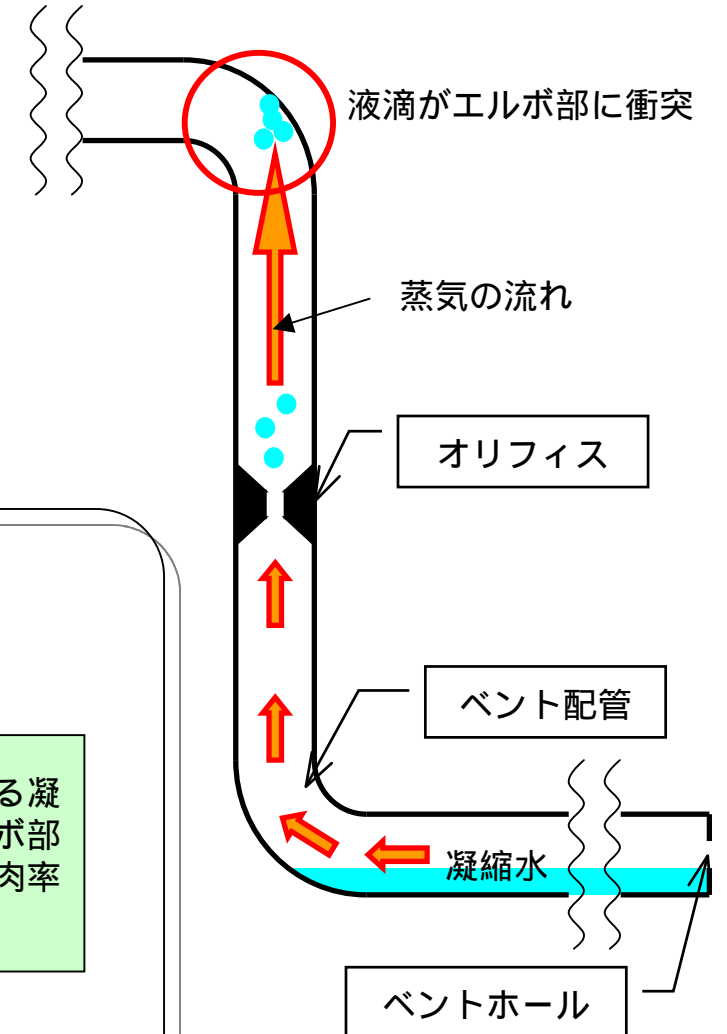
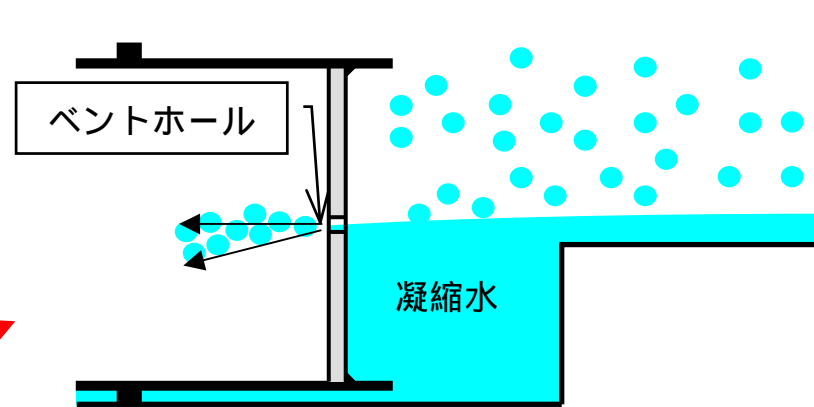
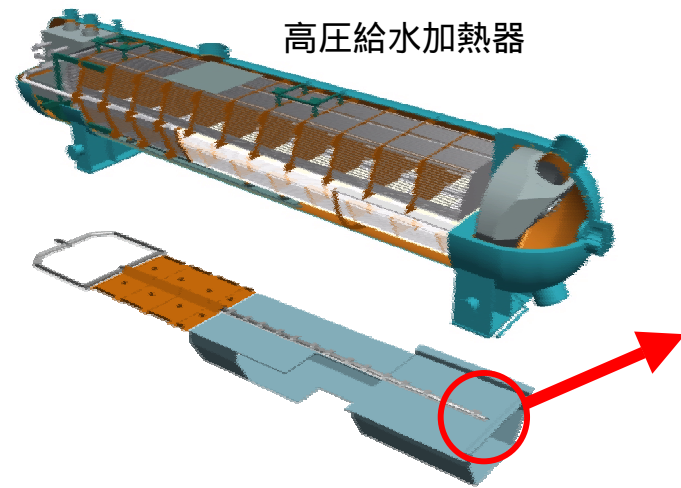


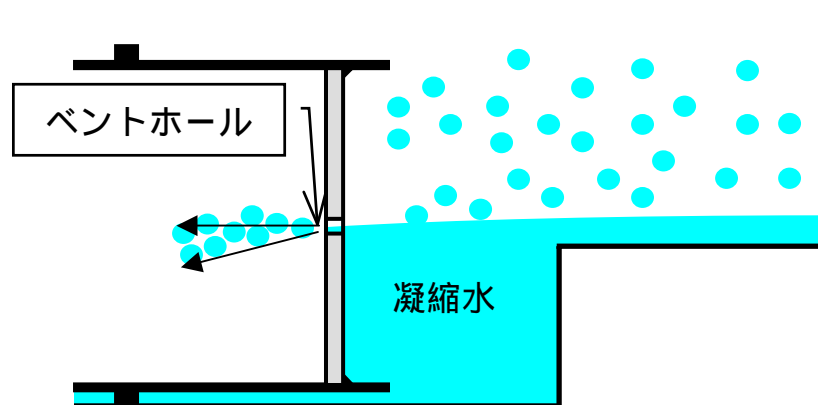
# 高圧第2給水加熱器（B） オリフィス下流第1エルボ部 減肉メカニズム

- 1 高圧給水加熱器内部のベント配管先端中心には、ベントホールが設けられている。
- 2 給水加熱器内部で発生する凝縮水が、蒸気等と共にベントホールからベント配管内部に持込まれる。
- 3 ベント配管内部に持込まれた凝縮水が、オリフィスを通過する際に高速な蒸気の流れにのる。
- 4 液滴が高速でエルボ部に衝突することにより貫通穴が発生した。

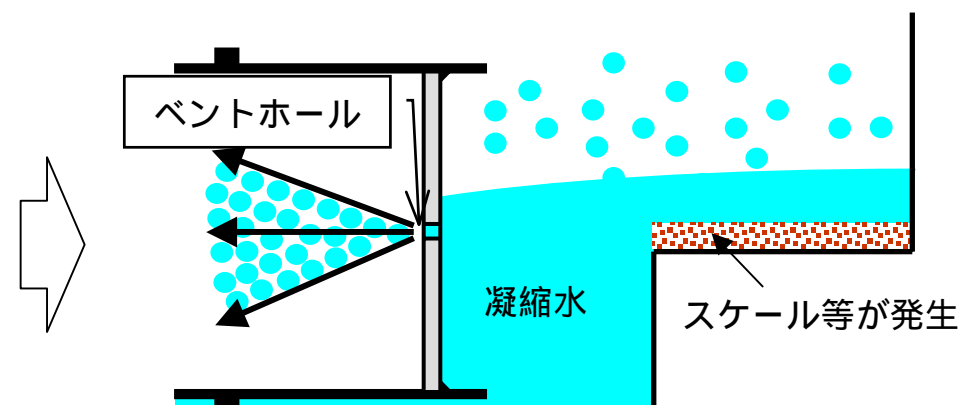


## 減肉率上昇メカニズム

- 1 運転に伴ってスケール等が発生し、凝縮水の水捌けが悪くなりベントホール周辺の水位が上昇した。
- 2 ベントホール周辺の水位が上昇したことによりベントホールが完全に水没し、ベント配管内部に持込まれる凝縮水量が増加した。
- 3 ベント配管内部に持込まれる凝縮水量の増加により、エルボ部に衝突する液滴が増加し減肉率が上昇した。



凝縮水が、蒸気等と共にベントホールからベント配管内部に持込まれる



ベントホールが完全に水没し、ベントホールから持込まれる凝縮水量が増加